



## ザ・ビートルズクラシックス 1966カルテット

ピアニスト  
**長篠 央子** (ながしのようこ)

4歳よりピアノを始める。第72回日本クラシック音楽コンクール全国大会入選など数々のコンクールに入賞。現在、東京藝術大学器楽科4年在学中。

ヴァイオリニスト  
**松浦 梨沙** (まつうらりさ)

5歳よりヴァイオリンを始める。第6回大阪国際音楽コンクール第3位など、数々のコンクールに入賞。2004年には、デビューリサイタルを開催。高嶋ちさ子12人のヴァイオリニストのメンバーとしても活動を続けている。

ヴァイオリニスト  
**花井 悠希** (はないゆき)

3歳よりヴァイオリンを始める。第1回名古屋アンサンブルフェスティバル宗次ホールで、第一ヴァイオリンを務めるLuce弦楽四重奏団としてベストアンサンブル賞を受賞。演奏の機会も多く、クラシックから映画音楽まで幅広い演奏をこなす。東京音楽大学3年次に在学中。

チェリスト  
**林 はるか** (はやしはるか)

11歳よりチェロを始める。第15回日本クラシック音楽コンクール全国大会入選など、数々のコンクールに入賞。2007年より経井沢八月祭フェロシッポコンサート「街と森の音楽会」にて演奏。現在、東京藝術大学音楽学部器楽科4年在学中。



高嶋音楽事務所 代表取締役社長  
**高嶋 弘之**  
(たかしまひろゆき)

洋楽ディレクター時代、ビートルズの初代ディレクターとして来日時に担当。また、和製ポップスで数々のヒットを作るなど音楽業界で活躍する。ヴァイオリニスト高嶋ちさ子さんの父であり、ジャズクラシックスの流れをつくる。

アーティスト  
インタビュー  
**Artist**  
Interview

今月号は、「ザ・ビートルズクラシックス 1966カルテット」メンバーの皆さんと、プロデューサーの高嶋弘之氏の登場です。高嶋氏はビートルズ初来日時のプロデューサーとして活躍され、又ヴァイオリニスト・高嶋ちさ子さんのお父様でもいらっしゃいます。新進気鋭のフレッシュなメンバーと今回のコンサートについて、お話を頂きました。

この度、プライベートで「ザ・ビートルズクラシックス ノルウェーの森 1966カルテット」が開催されます。まずはこのコンサートの企画についてお話を聞かせていただけますでしょうか。

### ビートルズをクラシックでやろう

**高嶋氏**——この企画は、僕が常々やりたと思っていたものなんです。ビートルズの「フル・オン・ザ・ヒル」をクラシックでやったらどんなに面白いだらうと大事に大事に温めていました(笑)。ビートルズに関しては僕ならではの企画だと思んですが、昨年ビートルズのリマスター版が発売されて世界的にヒットしたんですね。長年愛されているビートルズですが、音楽は話題になっている時がチャンスですから、世間の注目があつた今だ!と思っていた時、タイミング良くこのメンバーのピアニスト・長篠君をプロデュースしようかと話が上がりまして、ここぞとばかりに「ではビートルズをクラシックでやろう!」と提案したわけです。ピアノに加えて、ジョン・レノンとポール・マッカートニーに見立てたヴァイオリン2挺(ちょう) プラス、チェロにしたら面白いのではと考えて今回はカルテットでの構成をしました。メンバーは現役の大学・大学院生で、僕がこれからの活躍を期待している華やかな金の卵達です。今思い起こすと皆さんとはとても良い縁だった一言ですね。あと僕のネットワークが良かったかな(笑)。これから羽ばたいていく素晴らしいメンバーが揃ったと思っています。

### 楽しめる音楽をプロデュースしたい

**高嶋氏**——実は編曲がまだ上がっていないのでメンバーもイメージしにくいと思うのですが、ビートルズのメロディーは本当にきれいで素晴らしいから、編曲はこねくりまわさずかつクラシック色を残したものになるんじゃないかと思っています。演奏者は勿論ですが、編曲が良くないとヒットしたり残っていく曲にはならないですからね。僕の頭で既に鳴っているイメージを色々と沢山伝えてありますよ。又「ビートルズにこだわるよりは、この4人にできる新しいものを作って欲しい」とも伝えてあります。ただし、「フル・オン・ザ・ヒル」は忘れないでねと(笑)。どんな曲が出てくるか、僕自身もすごく楽しみ。そしてこのクラシックアレンジしたビートルズが後々残って、新しいクラシックになっているかもしれない。新しいクラシックをつくるなんておこがましいかな(笑)。クラシックは、日本では明治維新後にいきなり入ってきたものだから勉強の色が濃いものになってしまったけれど、もともとは貴族の娯楽ですよ。僕は原点に戻って楽しめるクラシックをプロデュースしたい。楽しめる音楽の幅が広がればその人の人生をより豊かにすることができるでしょう。演歌を好きな方にクラシックを紹介する親切はありだと思いますから。このコンサートは、ビー

トルズの素晴らしいメロディーは勿論、クラシックに馴染みがない方にも十分に楽しんで頂けるものだと思います。

クラシックアレンジで聴くビートルズ、とても新鮮なコンサートになりそうですね。それではメンバーの皆さん&高嶋さんから一言メッセージをお願いします。

**長篠央子さん(ピアノ)**——ピアノは旋律もないと伺っているので、ちょっとプレッシャーなんです(笑)。しっかりとクラシック路線だと聞いていますので、どんな曲になるのかとても楽しみです。

**松浦梨沙さん(ヴァイオリン)**——私は昨年「12人のヴァイオリニスト」でプライベートに伺いました。今回はチェロを入れたカルテットという珍しい組合せのデビューになりますので、12人とはまた違った表現方法で取り組もうと思っています。

**花井悠希さん(ヴァイオリン)**——まだ曲は聴いていないのですが、高嶋さんのお話を聞いてとても楽しみになりました。

小学生の時に入っていた弦楽合奏団では流行りの曲をやっていた経験があるので、その時のように、皆さんに知っている曲を気軽に楽しんで貰えるように頑張りたいと思います。

**林はるかさん(チェロ)**——ビートルズの曲が、スピーカーなしの楽器そのものの音でどのように会場に響くのが期待しています。これをきっかけに、ビートルズを知って頂いたりビートルズファンの人にはクラシックも知って頂けたらと思っています。

**高嶋氏**——見どころですか?それはもう、この華やかで可愛らしい方たちがビートルズをズバツと演奏する!この一言で、このコンサートのわくわく感が伝わりますでしょうか(笑)。

### ザ・ビートルズクラシックス ノルウェーの森

3月13日(土)

ピアノ・カルテットで聴く  
ビートルズ名曲ベスト。  
ビートルズの名曲の数々が今、  
クラシックに甦る。

時間 14:00開演  
会場 プライベート ホール  
料金 2,000円(全席指定) 未就学児不可

